第 6 号

発　行＝小国町役場
編　集＝総務課
印　刷＝小千谷市位下印刷

広報 おぐに

昭和44年10月15日発行

小国町の人口

男	5,740人
女	6,027人
計	11,766人
世帯数	2,584

昭和44年9月30日現在

▽……決算説明……△

昭和四十三年度の決算を九月定例議会に提案し、九月十日に認定議決を戴きましたのでその大要をお知せいたします。

一般会計歳入総額三七六、一八五千円歳出総額三八二、〇九五千円で差引不足額五、九一〇千円と昨年に続き二年赤字決算となりました事は誠に遺憾でありますが、本年三月当初予算編成の時の見込みでは一五、〇〇〇千円の赤字が出ると予測されたのですが五九一万円に縮少出来たことは喜ばしい次第であります。昨年度の赤字が八、六七三千円で単年度としてみた場合には二、七六三千円の黒字となったわけです

三年計画の小国中学校舎並びに寄宿舎建設について体育館建設は昨年債務負担行為の議決を戴き工事は六月完工しましたが、この工事費は四四年度に支払われるもので、財政的には本年が一番苦しい年になります。今の予定では三、〇六〇万円位が不足する見込でありますが財政再建計画に定めたとおり今年と来年の二年間でこれを解消すべく努力をいたしておりますので町民各位の絶大なる御協力をお願いする次第であります。

詳細は別表に示しましたが町民の皆様の要望を少しでも多く実現すべく考えておりますが財政貧困のため全部をすぐやるわけには参りませんが逐次その方向に進んでおることを賢明なる皆様から御理解いたさたいことをお願い申し上げます。

特別会計については国保事業勘定については幸い九、二一四千円の黒字となりましたが本年は春以来医療費が例年に比し毎月二百円万位増加しており、このまま推移した場合は赤字が予測されますので皆様の御協力によって早期診断で健康な家庭を守ってもらうようお願いいたします。

直営診療所勘定、法末へき地出張診療所会計については昨年十二月から内科医師転出によりいずれも赤字となりましたが医師の補充がつかず厚生連小国病院委託という現状で地域の皆様に御迷惑をおかけしておる次第であります。全国的には農山村は医師不足で悩んでおるのが現実の姿でありますが、なんとか毎日診療の出来るように努力して参ります。

簡易水道会計については別表のとおりであります。

以上大要を述べましたが、いずれも町民の皆様方からの絶大なる御協力を戴き明るく楽しい町づくりに努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

昭和43年度 決算について

財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところにより町財政の状況を公表いたします。

昭和44年10月10日

小国町長 佐藤勝栄

一般会計決算状況

才入総額	376,185千円
才出総額	382,095千円
差引	△ 5,910千円

㋑ 才入科目別内訳　（単位千円）

区分	決算額	構成比
1町税	37,563	10.0
2自動車取得税交付金	3,502	0.9
3地方交付税	173,293	46.1
4分担金負担金	2,644	0.7
5使用料手数料	7,221	1.9
6国庫支出金	61,235	16.3
7県支出金	18,662	5.0
8財産収入	14,280	3.8
9寄附金	2,710	0.7
10繰入金	1,500	0.4
11諸収入	9,775	2.6
12町債	43,800	11.6
計	376,185	100.0%

㋺ 才出性質別内訳　（単位千円）

区分	決算額	構成比
1人件費	81,661	21.4
2物件費	57,580	15.1
3維持補修費	7,314	1.9
4扶助費	6,363	1.7
5補助費等	17,004	4.5
6普通建設事業費	163,049	42.7
7災害復旧費	3,095	0.8
8失対事業費	2,834	0.7
9公債費	24,105	6.3
10投資出資金	1,582	0.4
11貸付金	3,200	0.8
12繰上充用金	8,673	2.3
13繰出金	5,635	1.4
計	382,095	100.0%

㋩ 才出目的別内訳　（単位千円）

区分	決算額	構成比
1議会費	9,208	2.4
2総務費	51,640	13.5
3民生費	19,449	5.1
4衛生費	10,457	2.7
5労働費	3,123	0.8
6農林水産業費	31,673	8.3
7商工費	3,862	1.0
8土木費	31,141	8.2
9消防費	6,478	1.7
10教育費	178,214	46.6
11災害復旧費	3,095	0.8
12公債費	24,106	6.3
13諸支出金	976	0.3
14繰上充用金	8,673	2.3
計	382,095	100.0%

㋥ 税収の内訳　（単位千円）

税目	調定額	収入額	徴収率	収入額構成比
1町民税	8,465	8,406	99.3%	22.4%
2固定資産税	16,583	15,984	96.4	42.6
3軽自動車税	3,104	3,055	98.4	8.1
4たばこ消費税	7,262	7,262	100.0	19.3
5電気ガス税	2,740	2,740	100.0	7.3
6木材引取税	116	116	100.0	0.3
計	38,270	37,563	98.2	100.0%

㋭ 普通建設事業の状況　（単位千円）

事業名	事業費	財源内訳 国県補助	地方債	分担寄附等	一般財源
（補助事業）					
造林事業	316	143	—	—	173
林道事業	11,914	8,330	1,000	1,839	745
治山事業	3,099	2,700	—	239	160
農業基盤整備	140	105	—	—	35
町道事業	2,001	1,000	—	—	1,001
消防ポンプ	700	200	—	—	500
中学校建設	114,950	46,139	39,500	10,000	19,311
その他教育関係	654	327	—	—	327
（単独事業）					
総務費関係	1,295	—	—	—	1,295
民生費関係	150	75	—	75	0
清掃費関係	23	—	—	—	23
造林事業	153	123	—	—	30
その他農林関係	1,897	1,213	—	—	684
町道事業	4,915	—	1,200	635	3,080
消防関係	1,896	—	—	204	1,692
小学校関係	517	—	—	308	209
中学校関係	1,645	266	—	—	1,379
高等学校関係	6,170	—	—	—	6,170
その他教育関係	2,406	390	—	—	2,016
その他	976	—	—	—	976
県営道路橋梁負担	6,770	—	—	--	6,770
受託造林事業	462	—	—	462	0
計	163,049	61,011	41,700	13,762	46,576

㋬ 町債現在高の状況　（単位千円）

区分	42年度末現在高	43年度 借入額	43年度 元利償還額	43年度末現在高
一般補助事業債	2,300	—	341	2,105
一般単独事業債	19,117	1,000	2,674	18,693
義務教育事業債	79,264	34,900	6,532	112,158
厚生福祉事業債	14,145	—	1,648	13,405
単独災害復旧債	8,377	—	1,240	7,612
火災復旧事業債	5,515	—	703	5,154
補助災害復旧債	9,080	—	2,945	6,677
辺地対策事業債	5,223	3,100	716	7,877
町民税減税補填債	18,946	2,100	4,549	17,748
枠外（消防）債	502	—	199	336
県貸付金	9,073	2,700	1,336	10,997
計	171,544	43,800	22,883	202,762

特別会計決算状況

① 国民健康保険事業勘定　才入総額 89,794千円　才出総額 80,580千円　差引残額 9,214千円

才入　（単位千円）

科目	決算額	構成比
1保険税	25,594	28.5
2一部負担金	2	0
3使用料手数料	6	0
4国庫支出金	54,585	60.8
5財産収入	21	0
6繰越金	7,874	8.8
7繰入金	1,491	1.7
8諸収入	218	0.2
9県支出金	3	0%
計	89,794	100.0

才出

科目	決算額	構成比
1総務費	3,713	4.6
2保険給付費	75,536	93.7
3保健施設費	715	0.9
4諸支出金	616	0.8
計	80,580	100.0%

事業概要

世帯数	2,177戸
被保険者数	9,543人
世帯平均保険税	11,478円
受診率	339.4%
1件当り医療費	3,264円
1人当り医療費	11,227円
総医療費	107,136円

（総医療費の内訳）

町の給付額	74,516千円
本人負担額	31,872
公費負担額	748
入院	35,755
外来	59,455
歯科	10,507
整骨他	1,419

② 直営診療所勘定　（才入 13,416千円　才出 15,879千円　差引 △2,463千円）

才入

科目	決算額	構成比
1診療収入	11,420	85.1
2使用料手数料	93	0.7
3繰入金	1,850	13.8
4諸収入	53	0.4
計	13,416	100.0%

才出

科目	決算額	構成比
1総務費	9,784	61.6
2医業費	5,355	33.7
3公債費	217	1.4
4繰上充用金	523	3.3
計	15,879	100.0%

③ 法末へき地出張診療所会計　（才入 1,462千円　才出 1,599千円　差引 △137千円）

才入

科目	決算額	構成比
1診療収入	228	15.6
2国庫支出金	386	26.4
3繰入金	766	52.4
4県支出金	82	5.6
計	1,462	100.0%

才出

科目	決算額	構成比
1総務費	1,100	68.8
2医業費	270	16.9
3繰上充用金	229	14.3
計	1,599	100.0%

④ 簡易水道事業会計　才入 2,836千円　才出 2,825千円　差引残額 11千円

才入

科目	決算額	構成比
1使用料手数料	2,173	76.6
2繰入金	644	22.7
3繰越金	12	0.4
4負担金	7	0.3
計	2,836	100.0%

才出

科目	決算額	構成比
1簡易水道費	1,227	43.4
2公債費	1,598	56.6
計	2,825	100.0%

冬期除雪に協力お願い

その1

稲架木や家屋の被害防止に御協力を

町では毎年除雪機械による家屋、稲架木等の被害に対し相当額の補償金を支出しております。最少の経費をもって最大の効果をあげる為、下記の事項を御協力下さいます。

記

1.稲架の被害防止

①県道添いにある稲架は原則として冬期間は取り除いて下さい。

②取除いた稲架等は除雪道路添いや雪捨場を避けて保管して下さい。

③道路の方面や道路下の水際にある稲架木はブルドーザーが直接押す被害よりも融雪期における雪の重みで受ける被害が非常に多く見受けられるので、冬期間取除きの出来ない稲架は融雪期に根本の部分を除雪する等被害防止に是非ご協力下さい。

2.家屋の被害防止

①玄関や店頭におけるガラス、建具の被害については、雪囲いや事前に玄関先や店先の除雪を行なう等被害防止措置をして下さい。

②家屋の老朽部分や被害を受けやすい部分は、補強し、事前除雪又は危険標示をして下さい

③家屋や塀を除雪道路添いに新築する場合には冬期除雪のことも充分考慮して事故の未然防止にご協力下さい。

3.放置物件による被害防止

①交通及び除雪作業に支障をきたしますのでドラム缶、ヒューム管、木材、その他一切、道路上に放置しないこと

②自動車、バイクを除雪道路上に長時間停車しておくことは交通の妨げとなりますので充分注意すること。

特に夜間道路上に停車放置すると早期の除雪等においては、除雪によって運転手が確認出来ない状態になりますので除雪道路には絶対に放置しないこと。

4.その他の被害防止

①特に待避所での駐車はご遠慮下さい。

②除雪作業中ブルドーザーのすぐ後を、ついて歩くことは危険ですから、充分巨離を置いて歩行して下さい。

除雪機械をよける場合は道路側の雪の頂点附近に立つことは非常に危険です。充分時間と余裕をもって安全な小路等によけて下さい。

〔町〕〔民〕〔排〕〔球〕〔大〕〔会〕

第六回町民体育大会の一環として実施するバレーボール大会は、次のとおり予定しております。多数参加されて御観覧下さるようお知らせ致します。

国民がスポーツに親しみ健康で明朗な生活を築くため体育の日は十月十日でありますが、小国町及び、小国町体育推進母体の体育協会では、稲作業と出稼など考慮し次の日程を決定しました。

1. 大会開催日　十月十九日
2. 会　場　小国中学校

人権、行政、合同巡回相談所開設

行政相談委員
人権擁護委員

十月十二日（日）から全国一斉に行政相談週間が始まります。

お役所仕事で！
お困りの方は！

人権、行政、合同巡回相談を、ご利用下さい。

日時　十月二十日（月）午前九時～午後四時
場所　小国町　中央公民館
担当　新潟行政監察局　監察官（新潟より）

あなたは人として！

○権利は守られていますか
○強制圧迫に泣いていませんか
○黙っていては救われません。正しい主張が曲げられて明るい生活はできません。
○人権侵犯、家庭問題、借地借家、金銭貸借、農地その他の問題は？

あなたはお役所の仕事で！

○チヤホヤやってもらいたい
○不親切なためにあった
○納得できない
○どうにかしてもらいたい
○どうしてよいかわからない
○こうすればよい

秘密は絶対に守られますから、これらの問題でご心配のある方は、安心して相談にお出で下さい。

巡回相談の当日ご都合の悪い方は、その前に町役場住民相談室に、お話し下さい問題は、お取り次ぎいたします。

相談は一切無料です。気軽にお越し下さい。

戦没者叙位叙勲発令（第六〇回）

陸軍の部

勲六等　准尉　中村清平
七日町　妻　ミヤ
同　伍長　田中　正
同　森光　妻　ミヤ

勲七等　伍長　角山辰太郎
七日町　妹　ハマ
同　伍長　清口秀吉
同　法坂　弟　正国

同　曹長　渡辺充平
七日町　長女　英子
同　太郎丸　義妹　イネ
同　伍長　北原能久

同　軍曹　湯本倉之助
千谷沢　長男　昭雄
同　議訪井　妹　ふみ

（以上発令順）

職業訓練生募集!!

新潟県立柏崎専修職業訓練校（旧名柏崎職業訓練所）で来年四月入校する訓練生を募集しています。

○科名と定員
機械科　五十名（男女）
機械組立科（旧仕上科）三十名（男女）
建築科　五十名（男）

○応募資格
中卒及び高卒（来春卒業見込の者を含む）の健康な人

○申込みは
在学中の者は願書を学校へ、その他の者は職業安定所へ提出してください。

○締切り　十一月二十五日

○選考日時十二月七日
これからは技能者の時代です。多数応募してください。なお詳しいことは町役場住民相談室か、柏崎専修職業訓練校（柏崎市北園町十番二十号　(2)局二四七五番）へお問合せください。

〇〇〇〇〇〇 秋期季節保育所の 〇〇〇〇〇〇 利用状況について 〇〇〇〇〇〇

地域住民の要望により計画された季節保育所も、春期に引きつづき秋期季節保育所として、上地区に旧上小国中学校の校舎の一部と屋体を利用して一ヶ所、横沢下村地区に町内一行さん方を借用して一ヶ所、計二ヶ所が開設され合せて一三五名程の入所児童がありました。内容別にみますと次の通りです。

上地区季節保育所
入所児童　一〇一名
保　母　三名
期　間　九月五日～十月十五日まで

下村季節保育所
入所児童　三四名
保　母　二名
期　間　九月十二日～十月四日まで

▽＝遺跡延命ケ原調査書＝△

▽……長らくお待たせしました延命寺ケ……△
▽……原遺跡発掘調査書は漸く出来上が……△
▽……りましたので実費領布を致します……△
▽……希望者は、教育委員会に申し込み……△
▽……下さい。写真、図解などの関係で……△
▽……次の額となりました。

一冊　七百円

昭和44年度 小国町一般会計現計予算

（9月末現在　単位千円）

歳入

款	項	金額
1町税		41,080
	1町民税	9,708
	2固定資産税	18,337
	3軽自動車税	3,122
	4たばこ消費税	7,145
	5電気ガス税	2,682
	6木材引取税	86
2自動車取得税交付金	1自動車取得税交付金	6,300
3地方交付税	1地方交付税	184,700
4分担金及負担金		2,643
	1分担金	600
	2負担金	2,043
5使用料及手数料		7,938
	1使用料	4,648
	2手数料	3,290
6国庫支出金		38,234
	1国庫負担金	1,424
	2国庫補助金	31,994
	3委託金	1,452
	4国庫補填金	3,364
7県支出金		7,852
	1県負担金	22
	2県補助金	6,507
	3県委託金	1,323
8財産収入		5,179
	1財産運用収入	1,900
	2財産売払収入	3,279
9寄附金	1寄附金	3,210
10繰入金		4,118
	1基金繰入金	4,118
11繰越金	1繰越金	0
12諸収入		5,782
	1延滞金加算金	10
	2利子収入	100
	3貸付金元利収入	3,215
	4雑入	2,457
13町債	1町債	47,800
歳入合計		354,836

歳出

款	項	金額
1議会費	1議会費	9,365
2総務費		52,228
	1総務管理費	36,479
	2徴税費	7,207
	3戸籍住民基本台帳費	4,157
	4選挙費	835
	5統計調査費	1,803
	6監査委員費	147
	7過疎対策費	1,600
3民生費		17,697
	1社会福祉費	11,256
	2児童福祉費	6,431
	3災害救助費	10
4衛生費		16,761
	1保険衛生費	13,572
	2清掃費	709
	3母子健康センター費	2,480
5労働費	1失業対策事業費	3,484
6農林水産業費		19,086
	1農業費	15,156
	2林業費	3,930
7商工費	1商工費	4,605
8土木費		36,907
	1土木管理費	13,912
	2道路橋梁費	21,361
	3河川費	1,634
9消防費	1消防費	5,833
10教育費		144,740
	1教育総務費	4,944
	2小学校費	25,492
	3中学校費	105,147
	4高等学校費	7,233
	5社会教育費	1,924
11災害復旧費	1公共土木施設災害復旧費	11,731
		11,731
12公債費	1公債費	27,431
13諸支出金		128
	1普通財産取得費	128
14繰上充用金	1繰上充用金	5,910
15予備費	1予備費	930
歳出合計		354,836

上水道計画の調査はじまる

水（飲料水）は私たちの生命を維持する為に、一日たりとも欠くことの出来ない大切なものであります。この大切な飲料水の良否は又、私たちの健康を左右する重要な要素であることもご承知のことと思います。

いうなれば豊富にして、良質な飲料水を獲保することは健康にして文化的な生活を営むために絶対必要な条件でもあります。

町ではかねてより懸案でありました上水道計画を樹てるため、このほどその基礎調査を始めました。去る九月二十二日、各部落より推薦された合計三十四名の上水道計画実態調査員を町で委嘱し、十月三日町役場において第一回の調査員会議が開かれました。席上町長は小国町における上水道の必要性とその構想について述べ、調査員各位に調査に対する協力を要請しました。そして担当の企画室長より実態調査の細部説明がなされ、そのあと調査員から活発な質疑などがあり会を閉じました。

今回の調査は町内全世帯におけるそれぞれの飲料水の現況を調査すると同時に上水道事業に対するアンケートを求め、このデーターをもって今後小国町が上水道計画を樹てる際の基礎資料とするものであります。町では町内全世帯に、この調査についてのお願いについての黄色の「ちらし」を配付いたしましたが、是非ご覧のうえ何分のご理解ご協力を賜りますようこの紙面からも重ねておねがい申し上げます。

協力いただきたくお願い申し上げます。

総合募金にご協力を

十月一日から全国一斉に募金運動がはじまりました。毎年皆様のご理解とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

募金の主旨は既にご承知のごとくあらゆる社会福祉事業に使われております。例えば、災害補助、身体障害者や老人の生活保護、子どもの遊び場や保育所の施設、災害地見舞、長期療養者の慰問等広く社会福祉の向上に寄与されています。募金は申し上げるまでもなく自発的な協力のもとに自由な意志により行なはれるものでありますが、お互いの「たすけあい」という尊い気持の一端が募金という形で表われております。今年の小国町の目標額は共同募金二八一、七〇〇円日赤募金一九八、五〇〇円計四八〇、二〇〇円一世帯平均二〇〇円程度となります。例年どおり部落総代さんにお願いしてありますので近く「募金封筒の配付がありますが一世帯二〇〇円以上の募金にご協力お願いたしたく存じます。

季節求人募集!!

それぞれの事業所で、季節求人募集しております。事業所の所在地、作業内容賃金、条件等は柏崎公共職業安定所より情報として速報が入っております。この情報を回覧でお知らせしておいては選考日に間に合いません。そこで情報の入り次第、次の場所に掲示しております。上小国診療所小国町役場ご覧になって詳しい事は町役場住民相談室か柏崎公共職業安定所にお問合せ下さい。出稼の心得出稼ぎする場合は、必ず公共職業安定所の紹介によって就労するようにしましょう。出稼先の労働条件を必ず確かめておきましょう。出稼者にとって健康であることは一番大切なことです。出稼前に必ず健康診断を受けておきましょう。出稼中の家庭の事は今から家族みんなで話し合って、きめておきましょう。